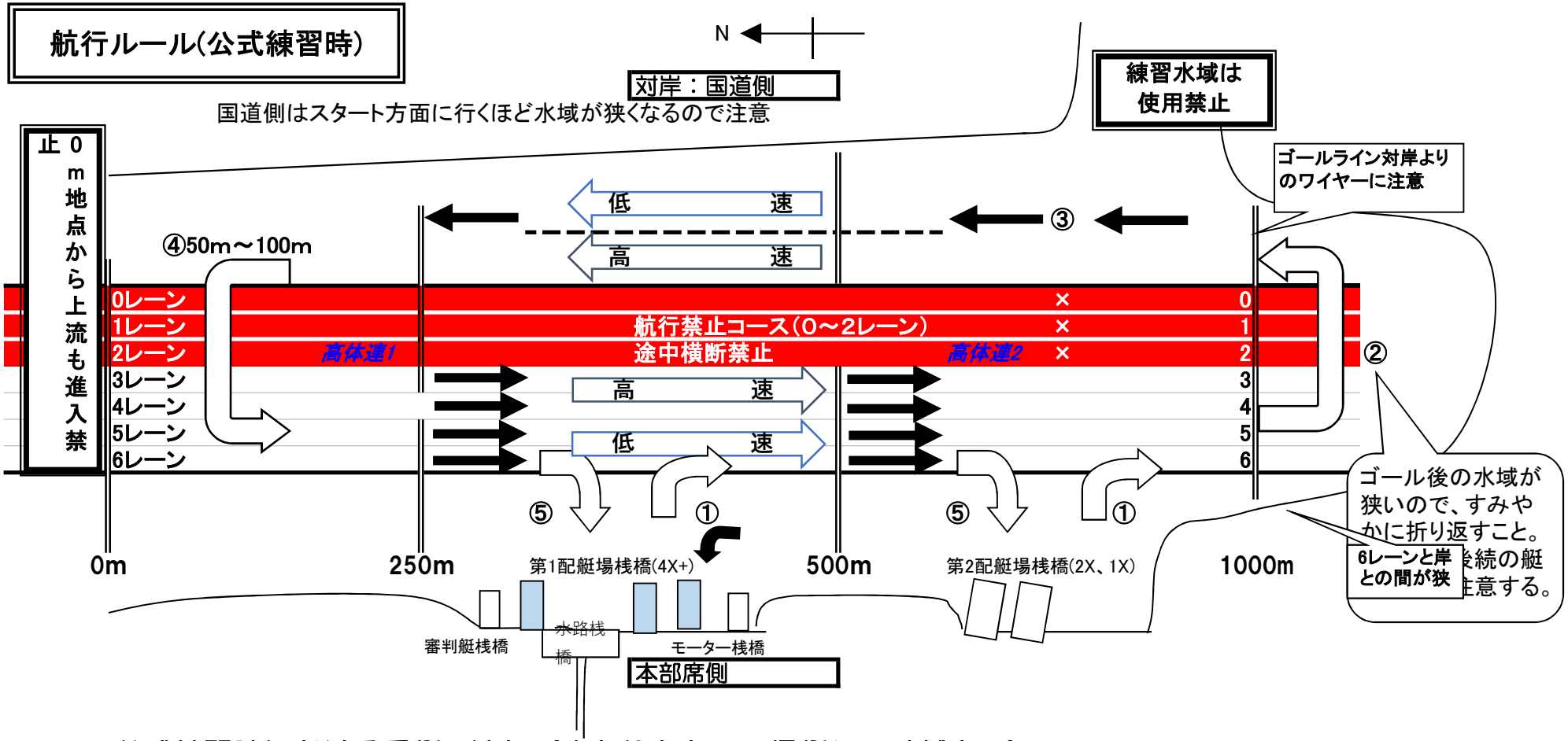
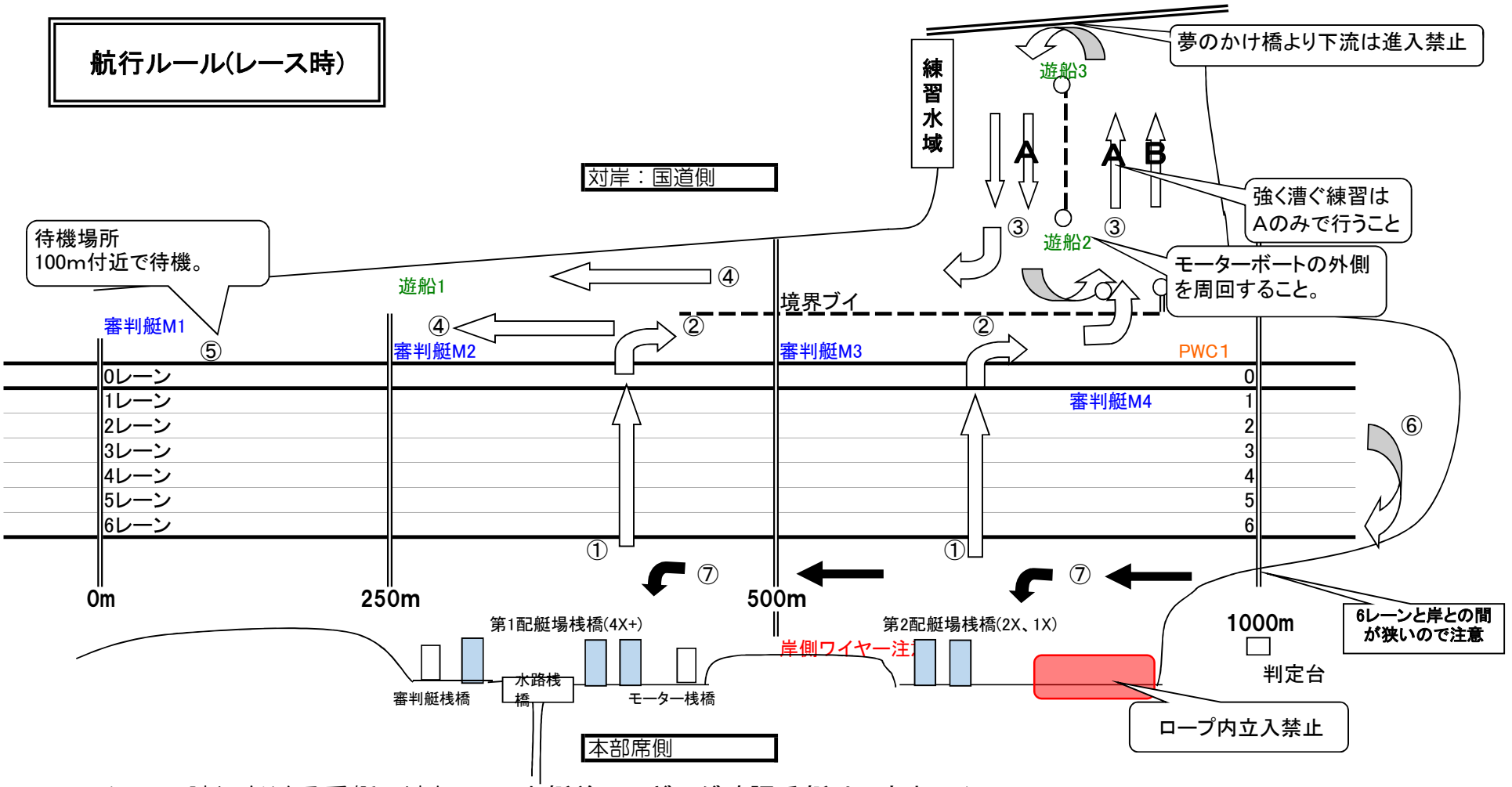
航行ルール(公式練習時)



公式練習時における乗艇の流れ（ゆとりをもって帰艇してください）

①出艇後はコースを横断せず上流からの艇に注意してコースに進入し、ゴール方面に進めてください。0～2レーンは航行禁止です。
②ゴール付近は折り返しの水域が狭いので、ゴール前には安全確認を。ゴール後は後続の艇の接近に注意して、すみやかに折り返してください。
　なお、折り返す時、対岸の回漕水域が狭いので0レーンを斜めに航行しても構いません。
③対岸の国道側をスタート方面に航行してください。なお、上流に行くほど水域が狭くなるので、安全確認を怠らないようにしてください。
④50m～100m地点で折り返してください。0～50mは進入禁止です。
⑤帰艇する場合は、できるだけ6レーンを航行し、桟橋付近で方向をかえてください。なお出艇する艇・後続の艇には十分注意してください。

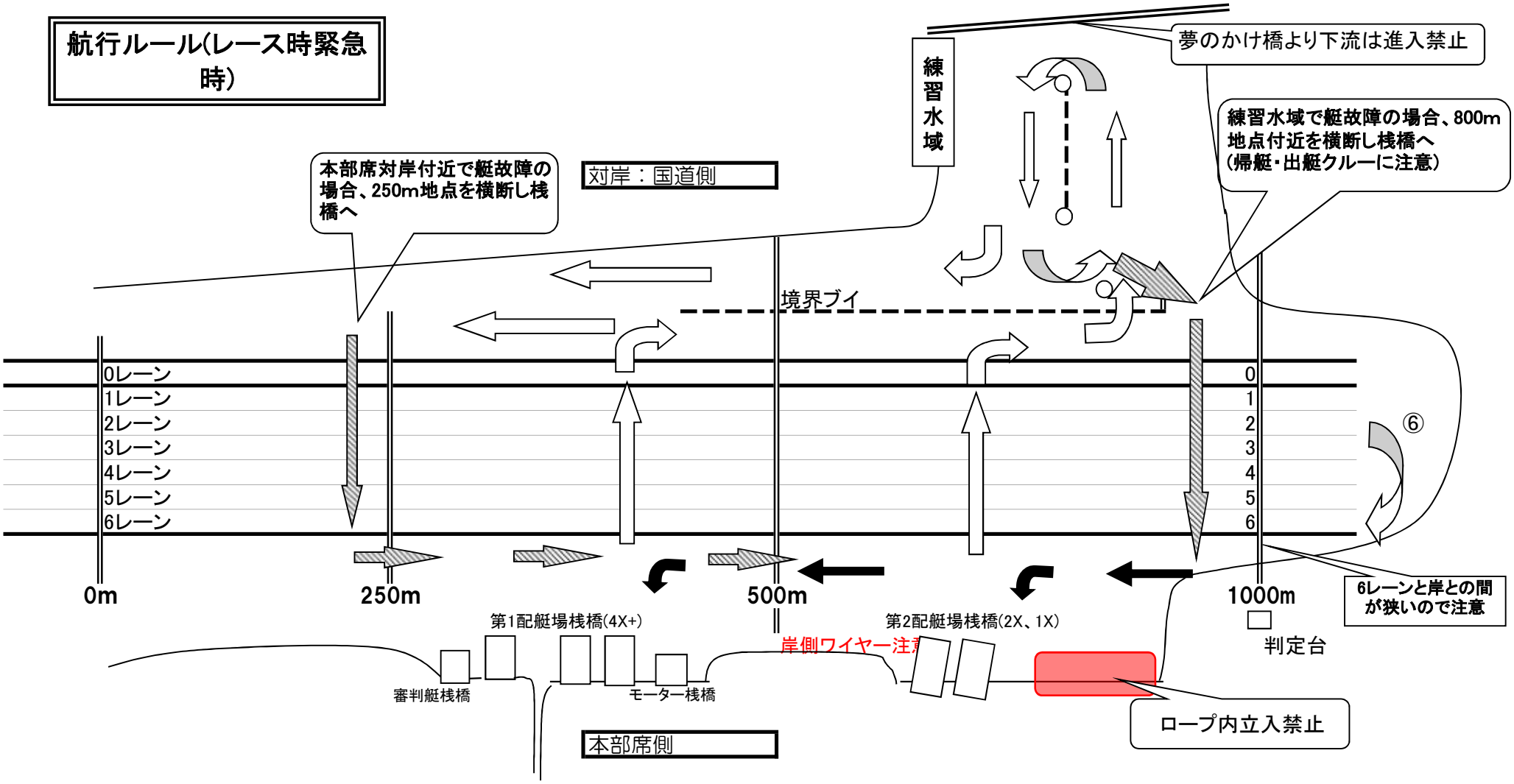
航行ルール(レース時)



レース時における乗艇の流れ　※出艇前のリギング確認乗艇はできません！

①②出艇後はコースを直角にすみやかに横切り、対岸の境界ブイとOレーンの間をゴール方面に進め、練習水域へ。
なお、練習水域には向かわず、直接スタートに向かう場合は、対岸と境界ブイの間をスタート方面に進めてください。(④へ)
③練習水域はブイを中心に、反時計まわりで航行してください。なお練習域西側に南北にそれぞれブイがありますが、注意してください。
練習水域を周回する場合は、モーターボートの外側を航行してください。
④スタート方面に向かう場合は、対岸・国道側と境界ブイの間をスタート方面に向かってください。
⑤待機水域では流されないようにしてください。発艇台からのコールを受けたら、100mより上流でコースに入り、ステッキボートへはバックローで着けてください。
艇の故障など修理が必要な場合は、最寄の審判艇に連絡して指示を受け、桟橋に戻ってください。
⑥⑦ゴール後は、判定台側を通って桟橋へ進めてください。コースよりも本部席側を航行してください。なお、出艇する艇には十分注意してください。

航行ルール(レース時緊急時)



※但し急な荒天時災害時はこの限りではない。